

# 南海電車衝突転落

—死者 5 名 負傷者 196 名—

178F

4月1日午後7時20分ごろ、難波発和歌山市駅行き南海電車の急行が男里川鉄橋近くの無人踏切で故障のため立ち往生していた大型トラックに衝突河原に転落、死者5人、重軽傷者196人を出すという大惨事をひき起しました。

急増する都市近郊の人口、それをさばくためにますますスピードをあげ、運転間隔をつめてゆく電車、一方ますますふえる自動車、電車と自動車の危険な出合いは私鉄の踏切と対策がお粗末であるだけに、今度の事故も当然起るべくして起った事故といえないだろうか。

# 未来都市東京

—今週の焦点—

123F

東京の新たな名所——東京タワーと背を並べそびえ立つ地上36階の霞ヶ関ビル、機能的な新宿駅西口の立体構造、そして縦横に走る高速道路は、マンモス都市東京の現代的象徴でもある。

政治、産業、文化……の中心地東京——そこには一千百万人の人口がうごめき、都市は日々変化する。その変化が日増に混乱をまねき関係者達は対策に頭を痛めた。

学者グループはその原因を「求心性」都市の構造にみいだし、それに代る「多心性」の未来都市建設へとプランニングを開始した。そして副都心新宿の出現、多摩ニュー・タウンの着工と、一歩ずつではあるが新たな対策がなされようとしているのです。